



2022年2月21日

各位

会社名 株式会社 近鉄百貨店
代表者名 代表取締役 社長執行役員 秋田 拓士
(コード番号8244 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員 業務本部長 八木 徹
(TEL. 06-6655-7030)

業績予想の修正及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、2022年1月13日に公表いたしました「2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」における2022年2月期通期（2021年3月1日～2022年2月28日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年2月期通期連結業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	99,600	600	1,300	1,200	29.72
今回修正予想 (B)	96,000	△1,700	△900	△1,000	△24.77
増減額 (B - A)	△3,600	△2,300	△2,200	△2,200	—
増減率 (%)	△3.6	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	218,351	△2,020	△1,293	△4,949	△122.58

(2) 2022年2月期通期個別業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	84,100	150	700	800	19.81
今回修正予想 (B)	79,600	△2,000	△1,500	△1,300	△32.20
増減額 (B - A)	△4,500	△2,150	△2,200	△2,100	—
増減率 (%)	△5.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	197,002	△2,298	△1,731	△5,072	△125.63

(3) 修正の理由

前回発表時において、ワクチン接種の普及などにより新型コロナウイルス感染症の影響が低減し、昨年10月以降、売上高が前年を上回る想定でしたが、本年1月以降、前回発表時において想定していなかったオミクロン株による新型コロナウイルス感染症の拡大による来店客数の急減、まん延防止等重点措置の適用による一部店舗の時短営業などの影響を受け、近鉄百貨店において、基幹店であるあべのハルカス近鉄

本店を中心に、売上高が前回発表時の想定を下回る見通しとなりました。

また、売上高減少により売上総利益が約18億円減少する見通しになったことに加え、原油高に伴う燃料単価高騰による水道光熱費などのコスト増加もあり、連結及び個別の売上高、各段階利益がいずれも前回発表予想を下回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

これまで「未定」としていた期末配当を「無配」に修正いたします。

	年間配当金 (円 銭)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年1月13日公表)		—	—
今回修正予想		0.00	0.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2021年2月期)	0.00	0.00	0.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要政策として位置づけており、将来の事業展開に備え財務体質の強化を図る一方で、業績や経済情勢などを総合的に勘案し、安定的な配当を目指していきたいと考えております。

しかしながら、上記「1. 業績予想の修正について」に記載のとおり、各指標において前回発表予想を下回る見込みとなったため、これまで未定としておりました当期の期末配当を誠に遺憾ながら無配に修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の業績予想等は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上